

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会
令和5年度 第1回理事会 議事録

- 1.開催日時 令和5年4月20日 午後7:20～午後9:00
- 2.開催場所 ZOOM会議
- 3.理事総数 12名
- 4.出席者数 7名（書面表決書3名）
出席者（山西哲郎、宇佐美彰朗、保原幸夫、森川貞夫、小林均、黒田伸、比嘉正樹 敬称略）
書面表決書（前河洋一、鈴木良雄、岩山海渡 敬称略）
- 5.議長選任 議長として山西哲郎氏が選出された。
- 6.議事の経過の概要および議決の結果
- 第1号議案 前回理事会（2月15日開催分）議事録に関する件
保原氏から各理事に対し過日メールにて送信し、内容を確認していただいたが、特に疑義等がなかったので承認されたものとする旨報告があった。
- 第2号議案 議事録署名人の指名について
議事録署名人として宇佐美彰朗氏と保原幸夫氏が選出された。
- 第3号議案 諸届けについて
保原氏より4月～6月に行わなければいけない諸届けの進行状況について説明があった。
東京法務局宛の「理事長変更（重任）登記申請」は4月17日に申請済みである。
東京都庁宛の「役員変更届」は4月12日に提出済みである。
新宿税務署宛および都税事務所宛の収益事業に関する確定申告および納税は5月中に実施する予定である。
- 第4号議案 令和4年度事業報告書等提出書類について
保原氏より、前理事会で承認された事業報告書、会計報告書（「活動計算書」、「計算書類の注記」、「貸借対照表」、「財産目録」）等について所定の様式まとめた提出書類の説明があり、承認された。
前回理事会後の変化点は実績を加味した会計関連報告書であり、確定数字は下記の通りである。
経常収益；¥2,730,647、経常経費；¥2,478,513となり、税引前の当期経常収支は+¥1,696となり、これに税金¥206,000を加味すると、次期繰越正味財産は2,939,661となった。
会計書類については未払金等の精査を行い数字を確定した後、監事による監査および総会承認を経て都庁に提出する予定である。
- 第5号議案 令和5年度事業計画について
保原氏より、令和5年度事業計画について説明があり、追加事業について討議した。

継続事業の進捗状況は下記の通りである。

■「2023 メルボルンマラソン」

3月4日に参加者募集を開始し、現時点では10名の申し込みあり。

■「JSIEエコノミカルランニング教室」、「熟年ランニングスクール」

それぞれ、4月8日(土)、4月4日(火)に本年度の活動を開始。

■「北海道マラソン教室」

ランナーズサポート北海道から北海道マラソン前日のトークショーへの山西理事長の出演要請があり、承諾することになった。

新規事業として下記提案があり、実施することへの同意が得られた。

■「エコノミカルランニングに関する研究」（担当：宇佐美、保原）

宇佐美副理事長提案の「エコノミカルランニング」（著作権：宇佐美氏）がランニング教室実施を通じて、理論的にも裏付けできてきたので、論文レベルにまとめ上げることを考えている。

■「人生100年時代のランニングに関する研究」（担当：宇佐美、保原）

上記「エコノミカルランニング」を高齢者に適用する形で、提示することを考えている。その際、ランニング学会や日本マスターズ陸上競技連合の協力を得たいと考えているので、当協会からの提案という形で研究体系を整えた上で、研究を進めることを考えている。

第6号議案

今後の協会運営について

今後の活動に関してブレインストーミングを行い下記のような提案が出された。

以前は実施していた講演会（セミナー）等の開催が、平成30年3月の「アスリート育成国際シンポジウム」を最後に開催されていないので、再開したらどうか。

今回入会されたスカイトレイルの松本さんやヨーロッパやオーストラリアで活動しているオリエンテーリング協会の寺垣内さんなど、いろいろなスポーツメンバーの話を聞く機会として理事やゲストによる不定期での活動（研究）報告会等を企画したらどうか。
などなど、いろいろなアイデアが出されたが、マンパワーの問題もあり、やれるところからやろうということになった。

第7号議案

その他

■新会員について

山西理事長から新会員の紹介があった。

スカイランニング協会長の松本大氏で、群馬大学出身。

スカイランニング協会はトレラン系の協会で、海外交流を盛んにやっている。

■次回理事会および年次総会について

前回と今回の理事会で令和4年度の事業報告および令和5年度の事業計画については承認が得られたので、この内容で年次総会を開催する。

年次総会は東京海洋大学で6月4日(日)に行うことにして、内容修正等が生じた場合に限り從来通り事前理事会を開催することにする。

なお、総会の後に講演会等ができるように準備を進めることになった。

以上をもって議案全部の審議を終了したので、午後9時00分議長は閉会を宣言し散会した。

上記の議決を明確にするため、議長及び議事録署名人において下記に署名・押印する。

令和5年4月20日

特定非営利活動法人 日本市民スポーツ海外交流協会

議 長

山西 基郎



議事録署名人

宇佐美彰朗



議事録署名人

保原章夫

